



学校だより

第9号

学校教育目標
やさしく かしく たくましく



令和5年12月1日発行
向日市立第4向陽小学校
TEL 933-3388
FAX 933-0444



「風の子」



廣川 伸一

記録的な暑さでスタートした今年の11月。夏のような天気が続き、秋はどこへ行ったのかと心配していたら、一転冬のような冷え込みになるなど、気温変化の激しい1ヶ月でした。急な変化に体がついていかず、体調を崩された方も多いのではないのでしょうか。冷え込みの厳しかった日の朝、手をポケットに突っ込んで登校してきた低学年の児童に、「あぶないからポケットから手を出して！」と声をかけると、「しもやけで痛いから(ポケットに手を入れている)」と真っ赤に腫れた手を見せてくれました。暖冬続きのせいで長い間耳にしなかった「しもやけ」という言葉を久しぶりに聞いて、自分の学生時代のことを思い出しました。

私が大学生を送ったのは、長野県の松本市で、冬場の冷え込みが激しい地方でした。12月から3月はほぼ毎日が氷点下の気温になり、水道管が凍った、銭湯の帰りに洗い髪が凍ったなど寒冷地にまつわるエピソードが満載でした。私が経験した一番の最低気温はマイナス19度でした。そんな寒冷地で私は、最も冷え込む時間帯にバイクで走り回る新聞配達のアルバイトをしていました。寒さの影響を一番受けるのは手です。スキー用の手袋をして、バイクにはハンドルカバーを付けていても、2時間の配達が終わる頃には、指先の感覚がなくなるほどしびれます。下宿に戻り真っ先にするのは、手を「解凍」することです。蛇口からお湯が出てくるわけではなかったので、コンロに薬缶をかけて湯をわかし、洗面器に移した湯に手を浸けて、じわじわ指の感覚が戻ってくるのを待ちます。こんな儀式を毎日くり返していました。とても冷え込んだある時、寒すぎてコンロに火がつかず(カセットコンロだったため)、手を「解凍」できなかったことがありました。今まで経験したことのないような気分の、あの辛さを思い出すと、たいいていのことは我慢できるような気がします。そんな毎日を過ごしていたため当然手にはしもやけができました。帰省の折、息子のひどいしもやけに驚いた両親は、あまりに不憫と思ったのでしょうか、翌月から仕送りの金額が増えていました。

学生は火の始末をしっかりとできないという理由で、石油ストーブ禁止の下宿が多かったように思います。私の下宿もそうで、暖房器具はこたつと電気ストーブだけでした。電気ストーブでは室温はほとんど上がり、電気料金がかさむばかりでした。そこで電力に頼ることはあきらめ、自分の体温を上げることで寒さに対抗することにしました。冬は室内でも氷が張るほどの寒さなので、眠るときは布団にくるまって震えながら体温で布団が温まるのを待ちました。朝は、腕立て伏せと腹筋運動をして体を温めてから、アルバイトに出ました。そんなふうに寒さをしのぐことにしたのは、中学生の時に読んだ「森の生活」(H.D.ソロー)の一節が心に残っていたからだと思います。

人間は家だけでなく衣服と料理した食物とを発明した。そしておそらく火のあたたかさを偶然発見したことから、そして同時にそれを使用すること(最初は贅沢として)を知ってから、火のそばに坐るといふ、現今の必要が生じた。猫や犬でもこれと同じの第二の天性を身につけたのが見られる。適当な住居と衣服とによってわれわれはわれわれの体内の熱を適当に保持する。しかしその程度を越して、燃料をつかうことによって一すなわち、われわれの体内の熱より大きな外部の熱からして料理というものがはじまったのだといえないだろうか？

外からの熱で体が温まることを「料理」にたとえていたのが印象的で、ずっと頭の隅に残っていた言葉でした。暖房の効きすぎた部屋にいて、「自分は今料理されてるな」と感じることも今でもあります。

さて、改めてソローのこの言葉を読み返してみると、外からの熱で温まる(暖房)ことが定着したのは人類の歴史の中でずいぶん最近のことであることに気づきます。外部の力に頼ることで、人間が本来持っている能力が衰えてきているようにさえ思われます。近頃あまり耳にしませんが、「子どもは風の子、大人は火の子」ということわざがあります。寒風の中元気がよくグラウンドを走り回る児童の姿を見ると、子どもたちの体内にはエネルギーがあふれているのだと感じます。まさに「風の子」です。子どもは大人より自然に近く、野性の力を持っているのでしょう。

つづく

年を重ねるにつれ寒さに弱くなるのも自然の摂理なので無理は禁物ですが、大人も子どもも自分の体内の熱を意識して過ごす冬にはいかがでしょうか？暖房のスイッチを入れる前に、体を動かしたり、服を一枚羽織ったりすることで内部の熱を活用できないか、立ち止まって考えてみてください。自分の中に眠っている野性を呼び覚ます、そんなきっかけになればと思います。



12月行事予定



| | | |
|----|---|--------------|
| 4 | 月 | クラブ・委員会カット日 |
| 5 | 火 | 短縮授業 給食後下校 |
| 7 | 木 | やってこ |
| 14 | 木 | 個人懇① 給食後下校 |
| 15 | 金 | 個人懇② 給食後下校 |
| 18 | 月 | 個人懇③ 給食後下校 |
| 19 | 火 | 個人懇④ 給食後下校 |
| 20 | 水 | 給食終了 通常5校時授業 |
| 21 | 木 | 地区集会・一斉下校 |
| 22 | 金 | 終業式 |

*12月4日(月)はクラブ・委員会カット日につき、全児童5校時終了後下校となります。(11月号に記載できておりませんでした。どうぞよろしくお願いいたします。)

☆個人懇談☆

14日(木)から19日(火)まで個人懇談を開催致します。10分という短い時間ですが、学校と家庭とでお子さんのよりよい成長について考える機会にしたいと思います。また、児童一人一人のよい点や学習の進捗状況、学校での様子などについてお伝えさせていただきますので、2学期の通知票所見覧の記入はありません。ご理解の程よろしくお願いいたします。

1月行事予定



| | | |
|----|---|------------------------------|
| 9 | 火 | 始業式 |
| 10 | 水 | 給食開始 |
| 15 | 月 | クラブ 規律アップ週間~1/19 寺中制服採寸6年 |
| 16 | 火 | スマイルカーニバル |
| 18 | 木 | スマイルカーニバル予備 やってこ |
| 19 | 金 | スマイルカーニバル予備 |
| 22 | 月 | 委員会 |
| 27 | 土 | 土曜参観日 キャリア教育6年 |
| 29 | 月 | 振替休日 |

☆2月・3月の主な予定☆

2月

- 2日 教職員研修会
- 16日 参観・懇談会



3月

- 1日 6年生を送る会
- 6日 地区集会・一斉下校
- 18日 給食終了
- 19日 卒業証書授与式
- 22日 修了式



*3学期の行事は現在の段階での予定となっております。



12月下校時刻の変更

| 日付 | 学年 | 時間 | 理由 |
|-------------------|-----|-------|-------------------|
| 4日(月) | 全学年 | 14:40 | 学期末 クラブ・委員会カット |
| 5日(火) | 全学年 | 13:15 | 学期末 4校時授業 |
| 14日(木) ~19日(火) | 全学年 | 13:15 | 個人懇談 4校時授業 |
| 21日(木) 22日(金) | 全学年 | 11:45 | 給食なし 3校時授業 |

制服採寸 6年生

寺戸中学校の制服・体操服の採寸を1月15日(月)放課後に本校でおこないます。西ノ岡・勝山につきましては、直接販売店での採寸となります。

詳しくは、別配布の手紙をご覧ください。

代金につきましては、保護者の方が直接支払われるか、振込となります。

児童の持たせることは絶対にしないでください。

お知らせとお願い

*転居される場合は、所定の手続きが必要になりますので、早めにお知らせください。

校区内で転居される場合も、登校班の手配に一定の時間が必要です。よろしくお願いいたします。



向日市教育委員会・学校教育課
075(931)1111(代表)

☆休業期間中、緊急の場合は
こちらにご連絡ください。

学校業務休止日 12月28日(木)~1月4日(木)